

「社会保障・税一体改革」をやめさせ、応能負担で社会保障の拡充を！

ほっかいどうの社会保障

2012年8月3日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

情勢緊迫 一体改革法案の廃案を！ 8.8 退勤時デモも
自公が8月8日の強行採決迫る。消費税増税に反対する野党は内閣不信任案提出も

消費税増税と社会保障大改悪を進める「一体改革」法案は、3党合意で修正された改悪内容が明らかになり、さらに反対する世論と運動が広がっています。今週行われた地方公聴会でも批判が相次ぎました。

しかし、民自公が今国会での成立をめざし、法案採決の前提となる中央公聴会を8月6、7日に行うことを決めました。自民・公明は、消費税増税法案を8月8日にも強行採決するように迫っています。その一方で、消費税増税などに反対する野党は、法案成立を阻止するために、採決前に内閣不信任案の提出を決めています。

道消費税連絡会や国民大運動実行委員会、道社保協などが共同して、8月8日、札幌市内で「退勤時デモ」も行うことにしました。また、各地域や団体で、廃案を求めて宣伝、署名、議員などへのFAX行動が広がっています。



子どもを商品にしないで！

保育連絡会も、地元国会議員事務所訪問や宣伝行動も

8月1日、全保連が国会要請をおこなったため、それ連動して北海道でも地元国会議員事務所訪問と夕方宣伝を急ぎよ行いました。チラシの配布のみでしたがなかなかの反応でした。(福祉保育労より)

国会議員などへのFAX要請行動広がる。広げましょう！

国会情勢が緊迫しています。こうした中、内閣や政党や国会議員へ直接、「改悪反対の声」を届ける取り組みが、地域社保協をはじめ、新婦人、年金者組合、民商、道生連、民医連などで、広がっています。

北見・勤医協 FAX要請行動、こんなにたくさん集まりました！



オホーツク勤医協でも、各セクションに、FAXによる議員要請行動用紙を配布して、写真のようにみなさんの協力でたくさん集め、送付しています。

「増税でこれ以上私たちの生活を苦しめないで！」「安心して暮らせる日本に！」たくさんの声が寄せられています！

(オホーツク勤医協 社保ニュースより)

脱原発へ 国民の声を 政府へ届けましょう！

「エネルギー・環境に関する選択肢」パブコメ応募

8月12日まで

政府は、東日本大震災及び電力福島原発事故を踏まえ、エネルギー・環境戦略の見直しを行っています。「エネルギー・環境会議」は、2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢（原発依存度を基準に、①ゼロシナリオ、②15シナリオ、③20～25シナリオ）を取りまとめました。8月にエネルギー・環境戦略を決定する予定です。8月12日までの間、「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見を募集しています。

(メールアドレス) <https://form.cao.go.jp/aec/opinion-0027.html>

(FAX送信先) 03-6368-9460 エネルギー・環境会議事務局

「エネルギー・環境に関する選択肢」パブリックコメント受付係